

きぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療

ごあいさつ

病院事業管理者病院長 大野徹

明けましておめでとうございます。

新年を迎えると、朝の空気も新鮮に感じられます。毎年のことですが、長い休みの間は病気をお持ちの方にとっては不安な時を過ごされたことと思います。

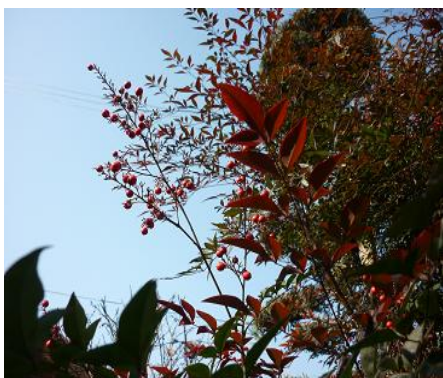
昨年、「病院は専門性を持った多職種の集まりで成り立っている」ということを書きましたが、こうした職能集団はセクショナリズムに陥りやすく、他の部署とのコミュニケーションも不足しがちです。ところが、高砂市民病院はそうではなく、少々の無理を聞いてもらえる非常にチームワークのよい、職員にとって働きやすい病院になっています。

それを支えてくれているのが医師や看護師であり、放射線技師、検査技師などのコメディカルです。胃カメラ、CTやエコーも、急を要する場合は少し待てば当日に検査をしてくれますし、所見も書いてくれます。臨時・緊急手術も嫌がらず受けてくれ、手術で休診の診療科でも時間が合えば急患の外来診察をしてもらえます。これほど融通をきかせてくれる病院はあまりないと思います。この結果は患者さまに全て還元されますので、当院は患者さまに優しい病院といえるのではないのでしょうか。

これは職員一人ひとりが、患者さまのため、病院のために自分のやるべきことを認識してくれているおかげだと感謝しています。

しかし、このような風土が自然にできたわけでもありません。毎月の院内発表会が、一つのきっかけになったのだと思っています。始めて3年になりますが、準備の段階でコミュニケーションの機会が増えたことや発表を聞いて仕事の内容・工夫・悩みを知ることができ相互理解が進みました。チーム医療の重要性が指摘されICT(感染コントロールチーム)、S-NST(摂食嚥下栄養サポートチーム)、緩和ケアチーム、褥瘡対策チームなど種々の職種が集まって患者さまをラウンド(回診)する機会も増えたことやリスクマネージャーなどの活動も、みんなで患者さまをサポートしている意識が高く、チームワークをよくしています。

コミュニケーションが増えて多彩な意見が出るので、良い方向に活性化されています。健康まつりの内容充実、新しい専門外来やドックの検査項目の充実、女性がん検診などです。また、昨年11月から20分程度で病気や医療に関することなどを担当職員がお話しする“ホッとひと息寄り道講座”も外来ホールで始めました。



地域での活動にも目を向け、医師や看護師、管理栄養士、理学療法士などが依頼のある地域や企業に出向いて講演する出前講座も増えてきました。

今後は、市内で勤務されている看護師の研修のお手伝いなども出来ればと考えています。

「地域で必要とされる病院になるためにはどうあるべきか」を考えながら努力しています。

皆さまに利用していただきこそ、病院は存続できます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

1. 緩和ケアチームラウンドをおこなっています

がん患者さまの症状の緩和を図り、家族を含めた生活の質（Quality Of Life）の向上を目指して、緩和ケアチームラウンド（回診）を実施しています。

緩和ケアチームでは、医師や看護師、薬剤師、臨床心理士などの職種が集まって、「その人がその人らしく過ごすこと」が出来るよう、さまざまな視点から患者さまとご家族をサポートしています。



緩和ケアチームラウンド

2. 今月の「ホッとひと息寄り道講座」

今月の講座は、「がん」との上手なつきあい方をテーマに緩和ケア認定看護師がお話します。お気軽にご参加ください。

日時 1月10日(火)・1月25日(水) 午前10時～10時30分

場所 玄関ホール 公衆電話前

※来月のテーマは、「ノロウイルス」と「血液型」（中央検査科）です。

過去の内容につきましては、ホームページでご覧いただけます

トップページ>高砂市民病院の概要>広報・イベント>ホッとひと息寄り道講座

3. クリスマスコンサートを開催しました

12月16日(金)16時より、玄関ホールにて院内コンサートを開催いたしました。多数の方々にご来場いただき、ありがとうございました。



○プログラム

1. サンタクロースメドレー
2. 恋人がサンタクロース
3. 冬景色（ふゆげしき）
4. 川の流れるように
5. きよしこの夜
6. Hukilau Song
7. マル・マル・モリ・モリ！

「きぼうへのかけはし」に関するお問合せは、
地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号
TEL 079-442-3981(内線5146)
FAX 079-443-1401
ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>

担当者のつぶやき

～地域医療を守るのは一人ひとりの心がけ～

あけましておめでとうございます。

昨年は大震災による津波と原子力発電所の事故、台風による水害など、日本が災害に見舞われた一年でした。

被災された皆さまには心からお見舞い申し上げます。皆さまの今年一年がご健勝でご多幸でありますように・・・(N)